

# おるご〜る

No.  
212

男女共同参画

わこうプラン推進委員だより

圃 総務人権課 庶務・人権担当 ☎424-9094

## 客室乗務員(CA)の ジェンダー・フリー化 について考える

わこうプラン推進委員  
土田 那津子

今年度から男女共同参画推進委員となりました。よろしく申し上げます。私の大好きな飛行機の話から始めます。CAは、日本では女性が多くいるイメージのある職業です。海外の航空会社では男性CAを見かけますが、日本の航空会社では私自身まだ出会ったことがありません。CAの主な役割は①機内の保安管理、②乗客へのサービス提供ですが、日本ではサービス要員としての役割が強調され、「女性はおもてなしが得意」として、女性が多いように思います。

そこで「CAの男女共同参画」について考えてみます。有事の際に乗客を安全な機外へ脱出させることや、クレーム対応等、様々な場面で、男女のCAが乗務しているほうが

柔軟な対処ができ、安全性やサービスの質が向上します。おもてなしが得意な男性もたくさんいます。企業側の視点では、男女混合、多様性のある職場の方が新たな視点が入り、組織の活性化や人材確保等において利点があります。女性CAは妊娠・出産により一定期間乗務できなくなることがありますが、家族的責任を有する男女労働者の平等が事実上も整備されている職域であるならば、そうした職域に男性が進出することで、男性には育児休業取得の伸びも期待されます。CAのジェンダー・フリー化は顧客にも企業にも社会にもメリットがあります。いつか男性CAが当たり前に乗務するフライトで日本の空を旅したいものです。